


 モバキャストについて


 モバキャスト送信所の展開


 技術情報


 会社情報
→ [ジャパン・モバイルキャストイングについて](#)→ [会社概要](#)→ [沿革](#)→ [社長挨拶](#)

 放送事業を検討の方へ


 社長挨拶


2011年のアナログテレビ放送終了後の周波数帯域を活用して、モバキャスト放送（携帯端末向けマルチメディア放送）が2012年4月1日よりスタートしました。モバキャストはスマートフォンなどでの利用を想定した新しい放送メディアサービスであり、臨場感あふれるライブ映像など高画質・高品質なコンテンツの視聴が可能なリアルタイム型放送（ストリーミング）に加え、ゲームや電子書籍など多彩なスタイルのコンテンツ配信を可能とする蓄積型放送（ファイルキャストイング）を組み合わせることで、これまでにない放送サービスを実現することができ

きます。

モバキャストでは、放送ネットワークを構築・運用する基幹放送局提供事業者（ハード事業者）と、コンテンツを制作・編成する認定基幹放送事業者（ソフト事業者）を分離する制度が採用されました。「株式会社ジャパン・モバイルキャストイング」（略称「Jモバ」）は、円滑かつ効率的なモバキャスト事業の立ち上げを目指し、株式会社マルチメディア放送（現：株式会社mm b i）から2011年1月11日に会社分割により設立された、日本で唯一のハード事業を担う会社です。株式会社mmbiがソフト事業として「NOTTV」を提供しています。

当社は、2012年4月1日に東名阪、福岡、沖縄をサービスエリアとしてモバキャストサービスの提供を開始し、順次、全国にエリアを拡大していきます。そして、皆さまに、どこにいても、いつでも安心してご利用頂けるよう、高品質・高信頼のモバキャスト放送ネットワークを提供してまいります。

私どもはこの新しいネットワークを通じて、モバキャスト放送事業に参画して頂く皆さまと共に、良質かつ多彩なジャンルのコンテンツサービスを提供し、世の中に新しい価値を創造していきたいと考えています。

皆さまのご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

2012年6月
代表取締役社長
永松 則行

▲ PAGE TOP